

2011年6月号



原発の安全性の問題により、東電管内だけでなく中電管内も節電が必要となり、経済に水をかけてクールにしそうなのは残念。天候の方は、もうすぐ猛暑の夏も来ます。天然の水＝雨はうっとりイメージですが、適度に降って気化熱を奪うと言うのも天然のエアコンになるので、梅雨時に集中せず、真夏にも取っておいてほしいものですね。

6月定例会

・・・詳細 P. 2 **今月は28日(火)です。中止になった補聴器の話が中心!**

6月の定例会は、6月28日(火)、日本財団の会議室をお借りして開催します。梶原代表から中間報告の他、NHKで放映された認知症特集の報告があります。今回は、3月の定例会で予定し、震災の影響で中止になった難聴と補聴器のお話を中心です。都合で、耳鼻咽喉科の先生のお話はありませんが、対策としての補聴器の選び方などのお話を中心に、日本補聴器技能者協会副理事長の福澤理様にお話しして頂きます。また、今や3人に1人は罹患するがんですが、東京大学医科学研究所特任研究員で、がん患者支援、救済に尽力されている児玉有子様から「よりよいがん看護をめざして」と題し、いざという時のための日頃の準備等のお話をして頂きます。定例会終了後、ご希望の方には「先生を囲む会」もあります。

5月定例会報告

・・・詳細 P. 3-5

5月の定例会は国際医療福祉大学大学院にて、漢方の専門家で㈱シンギー代表取締役社長の李宝珠様から「睡眠と食事―誰でも出来る漢方養生生活習慣」と題して漢方の基本的考え方のお話をお聞きしました。また、栄養士さんのワンポイントレッスンとして管理栄養士でら・べるびい予防医学研究所取締役の福地かつ美様より「脳機能を健やかにする栄養素」のお話もありました。

その他

・・・詳細 P. 6-9

昨年玄米が自然治癒力を増すということを勉強しましたが、今回原点に戻り、玄米の良さ、栄養価を再確認します。また、特定健診・特定保健指導で注目を浴びる管理栄養士資格の国家試験をちらっと見ましたので試してみましよう。「医療は公共財かビジネスか」では、戦後60余年の時を経て「医薬分業」がようやく60%を超えた話を取り上げました。

今後、定例会で取り上げてほしいテーマ、あるいは皆様にご紹介したいという講師候補がございましたら、FAX 申込用紙所定欄にお書き添え下さい。

健康医療市民会議 (KISK) 代表 梶原 拓

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-2 東武ハイライン大門 203

TEL: 03(5403)7723 FAX: 03(5403)7724 E-Mail: Info@kisk.jp URL: <http://www.kisk.jp>

お知らせ:会報は当会ホームページ <http://www.kisk.jp> の「会報」ボタンからダウンロードできます。

定例会のご案内

日 時：平成 23 年 6 月 28 日（火） 16 時（午後 4 時）～18 時
場 所：日本財団 2F 会議室 東京都港区赤坂 1-2-2（地図は FAX 申込み用紙に掲載）
参加費：会員¥2000 同伴者・ビジター¥3000
内 容：16:00-16:20 中間報告・NHK 放映「認知症の特集」紹介 梶原代表
16:20-17:20 講演「難聴と補聴器」
NPO 法人日本補聴器技能者協会 副理事長 福澤 理 様
17:30-18:00 講演「よりよいがん看護をめざして」
東京大学医科学研究所 特任研究員・看護師 児玉有子 様
なお、定例会終了後ご希望の方には懇親会「先生を囲む会」があります。

講演案内「難聴と補聴器」NPO 法人日本補聴器技能者協会副理事長 福澤 理 様

昔から年をとると耳が遠くなるのは当たり前のようにされ、直接命にかかわることも少ないために医者にかからない人も多いため難聴者の信頼できる統計も少ないのですが、ある統計によれば、難聴の自覚のない人（900 万人）を含め、日本の人口の 15%に当たる 1900 万人以上が難聴で、うち補聴器の所有者は 460 万人いるそうです。このように多くの人が悩む難聴について、実際的な解決策としての補聴器の選び方などについてお話して頂きます。

<福澤理様略歴>平成 5 年第 1 回認定補聴器技能者試験合格、現在、NPO 法人日本補聴器技能者協会副理事長の他、財団法人テクノエイド協会補聴器協議会各委員会委員、一般社団法人日本補聴器販売店協会販売倫理委員会委員などをつとめる。リオネットセンター大宮店専務取締役。

<NPO 法人日本補聴器技能者協会>平成 18 年に内閣府の認証を受けて設立された比較的新しい団体で、難聴者に対し適切な補聴器適合技術が駆使されるように専門知識と技能を持つ補聴器技能者を育成すると共に広く技能者の普及啓発を行うことにより、難聴者及び難聴者を取り巻く社会の活性化を図り、社会福祉に寄与することを目的とした専門技術者の組織。



講演案内「よりよいがん看護をめざして」東京大学医科学研究所特任研究員・看護師 児玉有子 様

がん医療、がん看護の発展は患者、患者家族、医療者、研究者だけでなく市民の皆様のご協力が欠かせません。当然のことのようでありながら、その協働作業はまだまだ発展途上です。がん治療にかかるお金や在宅医療に関する様々な研究結果や、これらの結果からもしもの時に備えた日々の準備について御紹介いただきます。

<児玉有子様略歴>看護師、保健師、看護学修士。大学院修了後、虎の門病院、佐賀医科大学医学部看護学科での勤務を経て 2006 年より現職。がん患者の在宅医療、がん患者の医療費、がん看護、看護師のキャリアパスに関する研究に従事。

<先生を囲む会>

定例会終了後、18 時 30 分ごろより、定例会会場付近のレストランにて軽食と飲み物の懇親会「先生を囲む会」を開きます。会費 ¥4000。参加ご希望の方は FAX 申込用紙にてお申し込み下さい。先生を囲む会会場案内は当日お渡しします。



5月定例会の報告（メモ）

平成23年5月の定例会は24日（火）南青山の国際医療福祉大学大学院にて開催。代表中間報告の他、漢方の専門家李宝珠様の漢方の基本的な考え方や栄養士さんのワンポイントレッスンがありました。

<中間報告> 梶原代表

患者・市民の情報共有としては、4月定例会の講演復習、5月の講演の紹介、6月の講演予定の紹介がありました。自衛策としては「認知症対策」として、4月19日に専門家会議「認知症等研究会」を開催したこと、運転感覚強化プログラムを自動車教習所団体と協議中であること、脳機能の改善度を測る心身バランス計を発売予定であること、2つ目の地域センターを茅野にて準備中であることなどが報告されました。もう一つの自衛策「理想農法」に関しては、リヤカーで産直野菜を販売している「医農」との提携の可能性、社会運動として展開する可能性、千葉県木更津に1haの市民農園を具体化する予定などが報告されました。

<講演：「睡眠と食事—誰でもできる漢方養生生活習慣」>

（株）シンギー代表取締役社長 李 宝珠 先生

四川省の寒村ではだしの医師を経験され南開大学と都立大学の修士で学ばれた実践派の美的精悍な講師が梶原節子会員の紹介でご登壇。中医学(漢方)の初歩的な話をしたい。西洋医学は物質を分解し人体を相手。中医学は関連性を重視。人体より生命の過程と運動の解明を重視する。以下「養生の基本六項目」を説明したい。



1 「人は本、病気は標(現象)」。人間の根本、生活態度を診る。

2 「自身の治癒力を重視」。陰陽五行と五臓は対応。その調整が大切。生命は一つの過程。円を五等分して円周を右回りで上から「土・脾、金・肺、水・腎、木・肝、火・心」と回る。この順番が「相生」関係で土が金を生み、金が水を生む等の支える関係。一方「相克」は「金、木、水・火・土」の順で金が木に克ち、木が水に克つ対立関係。「人天一体」。五臓の関係も同じ。

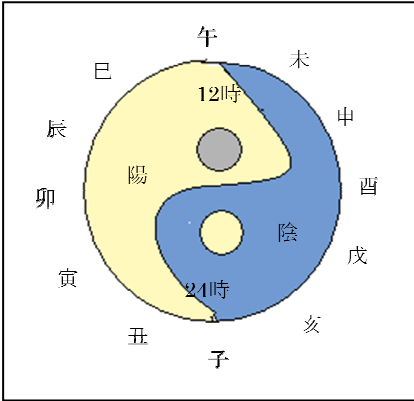
3 「心身互動(お互いに影響)」。「精神 胆識 意志力 聡明 迫(魄)力」が湧く。精は腎・神は心・神明・火・炎で「心腎合一」。胆識は決断力・氣の充満。意は脾・志は臓。聡は腎の穴・耳・明は肝の穴・目。魄は肺の神・力は腎。「元氣」は五臓に氣が充満。

4 「不治己病治未病」。ガン等病発生の前に未病の段階で治すのが大切。

5 「因天乃序」。天の秩序に従う。四季もあるがまず「一日の養生」を話す。円の中に頭が大きく尾が小さい白黒の勾玉が上下逆対面の陰陽図・それぞれの中に反対の黒白の小さい目がある。陰陽五行の説明の24時間体内時計だ。上が午の昼12時、下が子の夜24時。右へ陰の始まりから大きくなり最後にはすでに陽の小さい目を抱く。「①子時ねずみ真夜中23時から1時・胆系が当番」陰盛ん・就寝・夕食はいけない・消化の力なく老廃物が残る。「②丑時うし1-3時・肝系」・穴が目・肝が悪いと目が悪く・緑

5月定例会の報告（メモ）（続）

<講演：「睡眠と食事—誰でもできる漢方養生生活習慣」>（続）

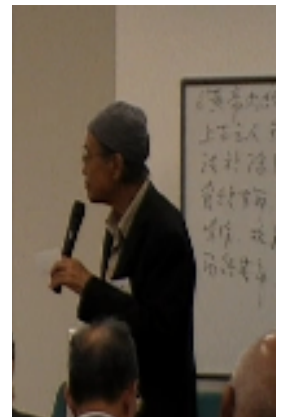


内障白内障・寝て肝を横に・4倍の血が入る・睡眠で血が充満・肝悪いとインポや策略力減少。「③寅時とら 3-5 時・肺系」・深い眠りで肝の氣を再配分・心臓病で死ぬ時間帯・陽が増える準備。「④卯時ウサギ 5-7 時・大腸系の当番」・排便が自然に・大腸悪いと肺が大変。「⑤辰時 たつ 7-9 時・胃系」・ご飯の時間・胃の血が充満・陰を補う植物を少し入れると消化よい・朝食食べないと脾が動かず・夏も体の中が冷たい・胃の出口は口・夏は冷たいもの求める。「⑥巳時へび 9-11 時・脾系」・食べたものを脾が分配・肉をつける・筋肉もりもり・神明が志・ストレスあると脾が傷つき土や銅の様に・脾が土のように固くは病気に・

糖尿病に・脾弱いと口と水・唾液がでる・赤ちゃんは弱い。「⑦午時うま真昼 11-13 時・心の当番」・心火と腎水の交流・昼寝は体によい・心が軽く・自然に流れる。「⑧未時ひつじ 13-15 時・小腸系」・第二の心臓・昼食の消化。「⑨申時さる 15-17 時・黄口系」・脳が学習するとき・睥つかさどる・不足で老人乾燥病。「⑩酉時とり 17-19 時・腎系」・命の強さ・精を収蔵・ゆっくり燃やすと金が生・父母の元気・ゆっくり燃やすと 100 歳・腎の穴は耳・精力・ゆっくり使う。「⑪戌時いぬ 19-21 時・心包系」・心臓の肉体・喜びと娯楽の時間。「⑫亥時のしし 21-23 時・三焦系」・内分泌のため準備・ゆっくり準備して待つ。以上のように一日 24 時間、それぞれ内臓が登場。体内時計に合わせて臓器を利用し、体を良くする。どうやって寝る・食べる・薬飲むか。時間に合わせた適切な行動が大切だ。

6 「黄帝内経」。2 千年前の中国の古い医療書。第一遍「上古天真論」は「上古之人 知共道吉 法於陰陽 和於数数 食飲有節 起居有常 劳作劳作 故能形為神俱 面顔基本 百歳而法」とこの様な適切な食事と就眠の実践法を説明。今日は 24 時間の生

き方を述べたが、四季の生き方、内臓の養生法の話も機会があれば。現在は漢方健康食品を製造し日本人に合うものを提供し貢献している。やさしい漢方の小冊子や自己の体に合った養生の仕方の会社案内を紹介。製造のみで個人提供は仕事としてはしていない。我々の一番に関心がある健康な食事と就眠の熱の籠もるお話に会場からの拍手喝采が続きました。会員の多くの質問「腎臓と耳の病気 空豆や手足の真ん中の指圧 五感と連動した



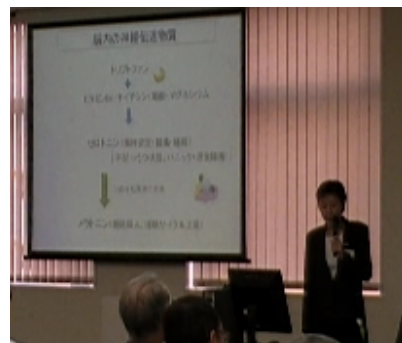
バランス保持 睥臓と脾臓と水の関係 便秘と乳酸菌と腸 乾燥防止 腎臓には黒いゴマや豆やモズク 赤は補血 季節ものが良い 朝食食べるかどうか」にも適切なお答え。【補注参考 栄西の喫茶養生記の五臓和合門は「肝は木青魂眼・肺は金白魄鼻・心は火赤神舌・脾は土黄志口・腎は水黒想骨髓耳なり」と記述・項目理解の参照に】。

5月定例会の報告（メモ）（続）

<栄養士さんのワンポイントレッスン：脳機能を健やかにする栄養素>

ら・べるびい予防医学研究所 取締役 管理栄養士 福地かつ美 先生

脳は考える場所であると同時に感情や体のすべてをコントロールする司令塔。脳の神経伝達物質に異常が出ると記憶力、判断力の低下や怒りや不安を引き起こす。よく病は気からと言われるように、不安があると病は悪化し、楽しいと快報に向かう。ストレスがあると脳で解析し、脳の海馬という箇所で感じ取って感情が発生し、脳で記憶される。この流れがうまく行かないと抑うつや不安、頭痛など腸の異常など体の変調が生じる。食べ物の栄養は腸から吸収されて体の隅々まで運ばれるが、中でもアミノ酸、ミネラル、ビタミンが神経伝達物質の生成に大きく関与している。いろいろあるが、中でも大きな働きをするアミノ酸などについて話をします。



- 1) トリプトファン：トリプトファンはビタミンB6、ナイアシン、葉酸、マグネシウムと一緒に働くと、セロトニンと言う物質を生成する。セロトニンはドーパミンやアドレナリン生成の過程にあり、精神安定、睡眠などをつかさどる。また、免疫機能を高める働きがある。バナナや牛乳に多く含まれ



ホットミルクは睡眠導入によい。セロトニンは脳の松果体というところで、夜間に多くメラトニンに変換される。メラトニンは成長ホルモンを生成するとともにアルツハイマーの原因となるたんぱく質の凝集が結果として蓄積してしまうのを防ぐ役割を果たしている。

- 2) グルタミン酸：ストレスなどで脳に溜まるアンモニアを排泄する働きをする。記憶力や集中力、ストレスの緩和などをつかさどる。恐怖症や痛みを抑える。大豆やチーズに多く含まれる。ビタミンB6とともに働き、ギャバという物質を作り、精神安定作用がある。ギャバは発芽玄米に多く含まれる。ギャバ入りチョコレートもある。疲れた時などによい。
- 3) フェニールアラニン：鎮痛作用がある。体に受けるいろいろな刺激を静めて精神を安定させる効果がある。不足すると更年期障害、パーキンソン病のもととなる。魚、卵、チーズ、アーモンドなどに多く含まれる。ナイアシン、葉酸などとともに働き、やる気を出す働きをするドーパミンを生成する。また、逆に、カルシウムやビタミンCとともに働き、ドーパミンの働きを静めるノルアドレナリンという物質をだす。ともに過剰にならないことも大切。
- 4) 脳内有害物質の排泄：アンモニア以外にも脳に蓄積され有害なミネラルや活性酸素なども排泄、除去する必要がある。鉛、カドミウム、ヒ素などが特に有害。排出を促進する栄養素、アミノ酸としては、シスチン（活性酸素の除去によい）、メチオニン、マグネシウム、亜鉛、ビタミンB6、C、Eなど。体内時計を崩さない生活も大切。
- 5) 腸内環境を整える：腸は体の免疫機能の7割を担う。栄養の吸収力も担う。ストレスは善玉菌を減らし、悪玉菌を増やす、つまり腸内環境を悪化させる。

代表の質問に答え、福地先生の会社の事業は、毛髪検査により、有害なミネラルはないか、必要なミネラルが足りているかを調べるという紹介もありました。

食べていますか玄米

多少高くても価値は十分

全国的には田植えはそろそろ終盤に近づきました。昨年、日本総合医学会理事長の岩崎輝明様から、健康には玄米、玄米の酵素がよいという講演を聞きましたが、皆様はどんなお米を食べておられますか。フォローアップの意味も含めてお米、特に玄米について見てみましょう。

<米の消費はかつての半分！>

まず、日本人はどれくらいのお米を食べているのでしょうか。昭和30年代には年間1人120kgが平均でしたが、今や、半分の60kgが平均。平成19年では月平均4.8kg、1日にすると160gとなり、1合にもなりません。一方、カロリーの摂取量はそれほど変化がなく、脂肪、油分の多い肉食等への変化、食の欧米化が消費減の主な理由と見られています。

<輸入関税は約8倍！>

ご存じの方も多いでしょうが、米の輸入には778%（約8倍）という大変な関税をかけ、日本の稲作を守っています。東南アジアやアメリカの安い米が入ってくることは大変難しい状況です。言ってみれば、世界市場において、他の食品と比べ大変高いものを食べているわけで、米の消費の減少の理由の一端は経済性による安い食品へのシフトもあります。



<なぜ高い玄米？>

さて、近年の健康ブームにより、玄米が見直され、玄米については消費量がかなり増えているようです。ところで、スーパーなどに行かれる方は玄米の価格を見て、平均的に見て玄米の方が白米よりかなり高いのにびっくりします。精米の手間がかかっていないのになぜ高い・・・答はエコにありました。要は、玄米として食べられる米は、無農薬とか減農薬で、初めから専用に作られることが多く、収穫前の段階で手間がかかっているため値段が高くなるということです。通常のお米の場合、農薬はもみ部分に多く付着するので、精米して農薬の80%は落ちるという前提で作られるようです。本来、スーパーなどでは厚生労働省の基準に合格したものしかないはずですが、もし心配なら、有機JASマーク（右図）があればまず安心でしょう。



<玄米の栄養>

次表は科学技術庁の調査結果による玄米の栄養価の白米との比較です。

玄米の優れた栄養価等（白米に対して玄米は）					
食物繊維	6.0倍	マグネシウム	4.8倍	脂質	3.0倍
ナイアシン（注）	5.3倍	ビタミンB6	3.8倍	灰分	3.0倍
ビタミンB1	5.1倍	リン	3.1倍	カリウム	2.6倍

（注）ナイアシン=糖質・脂質・タンパク質の代謝に不可欠なビタミン（ビタミンB3）

値段が多少高いとしても、栄養価を見れば、玄米の素晴らしさは圧倒的です。外食では難しいかもしれませんが、少なくとも家庭ではご飯は玄米を混ぜて炊いた方がはるかに健康的でしょう。

管理栄養士とは

国家資格にちょっぴりチャレンジ

栄養士に関する制度は変遷の歴史があり、中でも管理栄養士という資格、職業が出来てから 24 年経っています。平成 20 年より始まった特定健診の制度では、健診の結果、メタボと診断された人に保健指導を行うのが管理栄養士（医師、保健師も可）ということで、制度の中でも大きな比重を占めています。“管理”のつかない栄養士は所定の養成課程をもつ大学を卒業すれば資格が得られるのに反し、管理栄養士になるには国家資格としての試験に合格することが必要になっており、毎年 2 万人以上の受検者に対し、7000 人前後の合格者という、特に家政科をもつ大学、女子大生の興味を引く人気の資格であることも間違いのないでしょう。前制度からの有資格者も含め 10 万人以上の管理栄養士さんがおり、医療機関や介護施設等での給食に関する仕事をされている人が多くいます。

では、現在の国家試験にはどんな問題が出るのでしょうか。試験は 9 科目あり、5 択の問題が合わせて 200 問出題され、120 点が合格ラインのようです。過去 1、2 年の問題をちょっと覗いて任意に 4 問ピックアップしました。試してみませんか。次頁に解答。



(1) 栄養素の過不足と疾患リスクの組み合わせで正しいのはどれか。

- A. 必須脂肪酸の不足・・・ペラグラ
- B. 炭水化物の過剰・・・マラスムス
- C. ヨウ素の過剰・・・クレチン病
- D. 葉酸の不足・・・貧血
- E. たんぱく質の過剰・・・高カルシウム血症

(2) 厚生労働省は、平成 22 年 4 月に米中のカドミウムの成分規格を「玄米及び精米中に 0.4 mg/kg 以下」と改正した。その根拠となった健康障害で、正しいのはどれか。

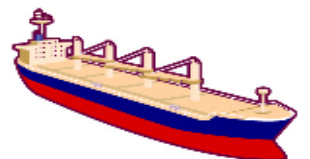
- A. 末梢神経障害
- B. 肝機能障害
- C. 腎機能障害
- D. 中枢神経障害
- E. 造血器障害

(3) ある町で脳卒中による介護保険利用者が増え、財政負担が増大。そこで高血圧症を減らす対策を検討。その結果、対象者全体の血圧を 10mmHg 減らすと介護給付費を 5 億円減らせる予測が出た。この分析手法を何と言うか。

- A. 費用便益分析
- B. 費用効用分析
- C. リスク分析
- D. 費用効果分析
- E. 感受性分析

(4) フードマイレージに関する記述である。正しいのはどれか。

- A. 現在のところ、我が国のフードマイレージは諸外国と比べ著しく低い。
- B. フードマイレージとは、食料の輸送距離に輸送時間を乗じた値である。
- C. 地産地消は、フードマイレージの減少につながる。
- D. 食品廃棄物の飼料化、肥料化の促進により、フードマイレージは減少する。
- E. フードマイレージの増加は、地球温暖化の抑制につながる。



管理栄養士とは（続）

試験の解答・解説

さて、4問のうちいくつ出来ましたか。ちょっと難しかったでしょうか。3つ出来れば優秀。やはり国家資格で、簡単に管理栄養士になれるわけはありませんが、断片は見ておきましょう。

（1）栄養素の過不足と疾病リスク・・・ 答D 葉酸の不足＝貧血

葉酸とはビタミン B12 と同じく、ビタミン B 群のひとつで赤血球をつくり貧血を予防する働きがあります。葉酸を多く含む食品は、レバー、ウナギ（肝）、緑黄色野菜、焼のりなど。ペラグラというのは、ニコチン酸（ビタミン B3）の不足により起きる病気で、下痢や皮膚炎を引き起こす。マラスムスというのは、たんぱく質とエネルギーが枯渇することにより起きる栄養障害で、アフリカなどで、大きなお腹の小児の写真を見ることがありますがこの病気。クレチン病とは先天的に甲状腺に異常があり、骨格や知能の発達に必要な甲状腺ホルモンが不足する。高カルシウム血症は疲労感、うつ、嘔吐などの症状を引き起こすが、その原因はいろいろあり、もっとも多いのは副甲状腺の機能の異常、肺がんなどの悪性腫瘍などによる。

（2）カドミウム米による健康障害・・・ 答C 腎機能障害

四大公害病の一つとされるイタイイタイ病はカドミウムに汚染された米、野菜、水などによる中毒。尿管や腎臓に異常を来し、腸管からのカルシウムの吸収も悪くなり、肋骨、腰、上肢などに痛みを招き、骨折しやすくなる。他の公害病では、（熊本）水俣病の原因であるメチル水銀化合物は腎臓や中枢神経を冒し、第二（新潟）水俣病も同じ。四日市ぜんそくの場合は工場から排出される亜硫酸ガスが喘息を引き起こした。



（3）血圧を下げて保険料支出を減らす政策・・・ 答A 費用便益分析

費用便益分析は、B(Benefit) by C(Cost) 分析の方が通りがよいか。公共事業などで、実施すべきか、代替案はどうかなど社会の受ける便益と費用の関係を分析。費用効用分析とは、費用効果分析の1手法であり、効果を効用値の重み付けで調整した単位を用いて、測定する。一般には、生活の質で調整した生存年（QALY）を測定し、費用／効用比を指標とする。リスク分析とは、ある事象の発生確率とその事象の結果の組合せを見て評価する。感受性分析とは個人の行動基準、個人の行動価値基準を分析する。

（4）フードマイレージの記述で正しいのは・・・ 答C 地産地消（生産地で消費する）

二酸化炭素の増加、地球環境への負荷を考慮し、食料の輸送量と輸送距離を定量的に把握することを目的として、1990年代にイギリス人消費者運動家により提唱された指標。tKm（重量トン x 距離 Km）で表す。日本も2001年から発表しているが、容易に想像出来る通り、日本は世界で断トツの1位でおよそ9,000億 tKm。1人当たりになるとおよそ7,000tKmとか。確かに小麦、トウモロコシ、肉などが遠い国から一杯輸入されていることは間違いない。TPP加盟反対の一つの理由となっているか？

医療は公共財かビジネスか

23 医薬分業

医薬分業とは医師は薬を処方するだけで、薬は別の事業体である外部の薬局が販売するという制度で、処方箋を院外に出すいわゆる割合、医薬分業率は、平成21年度に60%を超え、22年度もさらに伸びたようです。医薬分業がここまで来るには、やはり、国の政策と医療の経営の間のお金をめぐる戦いの歴史があったようです。



日本においては、戦前まで分業率はほとんどゼロでした。欧米では医師のミスや故意による医療事故や事件のリスク削減の意味で古くからあったシステムの様です。したがって日本が医薬分業を始めたのは、戦後の連合軍（GHQ）からの勧告の影響が大きく、薬剤師法などが改正され、分業化の原則が謳われ、薬剤師会のいわば悲願も達成かと思われましたが、抜け穴も多く、分業は進まず、その後もしばらくはゼロに近い状態が続きました。昭和49年には院外処方方が60円から一気に500円というインセンティブ的改訂があったものの、やはり病院、医師側の抵抗は大きく、分業化はそれほど進まなかったようです。と言うのも、薬の仕入価格と販売価格の差、いわゆる薬価差益は、かつては30~40%と言うのがざらでしたから、薬の事業は医院経営の大事な一部でした。病院で患者が診察の後で院内の薬局前で長時間薬を待つのが当たり前の光景でした。

しかし、近年に入り、様相が変わります。国が積極策を取り始め、昭和40年代には1%にも満たなかった分業率は、平成元年には11%、同10年には30%、同20年には59%と分業化は急激に加速し、21年度には60%を突破したわけです。近年、厚生労働省が積極的に医薬分業を進めてきた大きな背景には医療費の増大があります。医療機関が薬を販売すると、多くの薬を処方すればするほど儲かり、患者は薬漬けとか家庭在庫が一杯という状況に対する批判が大きかったようです。薬価の引き下げ策がとられ、薬価差益は減少、現在は10%そこそこまで下落。また、安価なジェネリック医薬品には差益を比較的多くする政策もとられました。10%そこそこの粗利ではかえって赤字というところも多く、要は薬では儲けられなくなったので医療機関も処方箋を外に出さざるを得なくなったということでしょう。また、医は公共性が強いのに比べ、薬は製造から薬局まで民間の経営なので、医薬分業は、言ってみれば、官から民へ、市場の合理性に委ねる流れに沿っているようにも見えます。

ただ面白いことに、平成20年度の医薬分業率を都道府県別に見ると、全国平均の59%に対し、秋田県の77%を筆頭に、神奈川、佐賀、新潟、宮城など70%以上と積極的に推進している県もあれば、福井の27%を初め、和歌山、京都、徳島などは40%以下と抵抗している県があることも見逃せません。メリット、デメリットの議論が戦わされる中で、各県とかその薬剤師会とか医師会、病院の姿勢の違いが大きく左右しているのが現状でしょう。

患者も、二重のチェックによる誤投与リスク回避とか、薬同士の相互作用（飲み合わせ）の回避、薬代の減少などは直ぐには実感出来ないし、場所を変えるのは面倒という人もおり、判断は難しいかもしれませんが、大きく見れば正しい方向に進んでいると見ていいのではないのでしょうか。

FAX : 03 - 5403 - 7724 健康医療市民会議宛て

定例会参加申込書

送信日 月 日

ご氏名 :

第39回(6月)定例会

<6月28日(火)日本財団会議室>に

A. 参加します B. 参加しません

定例会後の懇親会「先生を囲む会」(場所未定)に

A. 参加します B. 参加しません

どちらも A、B いずれかに○。

<日本財団案内図>

東京都港区赤坂 1-2-2



同伴者、住所変更などご連絡事項がありましたらお知らせください。

今後定例会で取り上げてほしいテーマ、紹介したい講師などございましたらお知らせください。

健康医療市民会議(KISK) 代表 梶原 拓

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-2 東武ハイライン大門 203

TEL: 03(5403)7723 FAX: 03(5403)7724 E-Mail: Info@kisk.jp URL: [http:// www.kisk.jp](http://www.kisk.jp)